甘楽町広報

昭和36年8月15日発行　（毎月15日）　第24号

群馬県甘楽郡甘楽町
発行所　大字小幡甲852
甘楽町役場電話(小幡)4
44
編集　総務課広報係
印刷所　誠確堂印刷所

7月の動態

人口	14,817人
男	7,118人
女	7,699人
世帯	2,687世帯
転入	22人
転出	22人
出生	14人
死亡	10人

8月の納税

一、町民税　第二期
二、初秋蚕共済掛金　年額
三、陸稲共済掛金　〃
四、国民健康保険税　第三期（確定）

第三中と福小の増・移築

災暑の中で工事始まる

○…34年から懸案だった第三中学校の増築と、二…○
○…学期から移校する福島小学校の移築は、さる…○
○…7月24日、建設業者五人により入札の結果次…○
○…のとおり落札、8月1日から着工しました。…○

第三中学校の増築

普通教室二、特別教室一、小室四、計百五坪を鉄骨平屋造りで、いまの校舎の西側へ増築します。

建設業者は、宮沢建設（株）
工事費　四、六〇〇、〇〇〇円
完工予定　37年1月20日

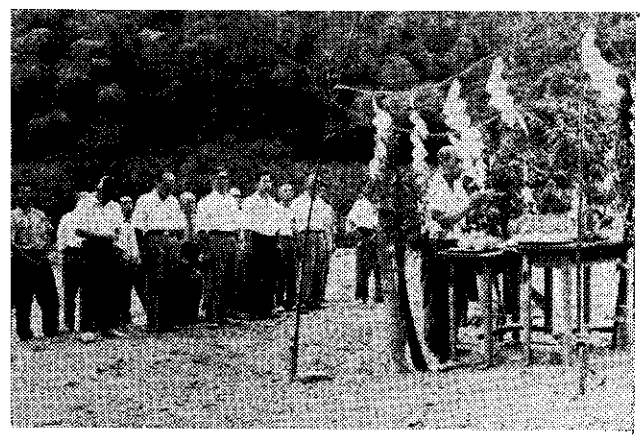
福島小の移築改造

廃校する福小の六教室を、現在までの福島教場（二学期から福島小学校となる）西側へうつし、これを改築して普通教室二、大集会室（二階）一を造り、昇降口・階段を鉄筋コンクリートのものにします。

建設業者は、野口建設（株）
工事費　三、八二一、四九九円
完工予定　36年11月25日
（教育委員会）

裏門橋かけかえに着工

裏門橋がかけかえられます。さる7月28日に入札の結果、百十五万一千円で岩井建設が落札、8月1日着工、9月30日完成予定。この橋は、長さ三十二m、幅三・五mで、PCケタの永久橋となります。（建設課）



写真は、第三中で地鎮祭

新たに商工会発足

会長に飯塚氏就く

7月28日中央公民館で、甘楽町商工会の創立総会が行なわれ定款の承認と、会長以下役員を選任して、発足しました。

これは、従来の親睦会的な商工会から脱皮して、法に基づく商工会としたもので、事務所は甘楽町役場内におきます。

事業としては、商工業についての相談・指導、情報及び資料の収集と提供、講習会・講演会を開催するほか、数項目をあげて、甘楽町商工業の飛躍的発展を期待しています。

また、これらの事業に基づいて、商工業者にさらに大きな繁栄をもたらすために、経営改善普及員と同補助職員各一名をおき、経営改善の実践的指導・相談にあたらせることになっています。

役員は次のとおり
会長　飯塚勝久
副会長　山口辰己之助
〃　山崎邦太郎
理事　堀口元吉　丸橋義雄
本郷祐次郎　山田鶴夫　田村徳一　佐久間利　佐藤寅三
小林芳雄　小池秀治郎　飯塚清寿　菅谷広治　山口清次
園田利平　近藤祐三　墨谷浪太郎　坂口正一郎　青木一雄
大工原芳郎　高木太三郎
山本袈裟三郎
監事　増田金太郎　勅使河原美雄
経営改善普及員　神戸五郎
同　補助職員　柳沢幸江
なお、同会の会員は三六〇人（予定）です。

写真右は雄川清流にとび込み喜ぶエンゼル会員たち

写真左は秋畑小の子どもたちと仲よく昼食をとるエンゼル会員

大宮市の子供たち

秋畑でキャンプ楽しむ

さる6月22日あさ、大宮市大成小学校のエンゼル会児童四十九名が、先生、PTAに引率されて秋畑小学校（校長野口文五郎）へやってきました。

大成小学校のエンゼル会児童と秋畑小の児童との文通は1月から始められ、すでに、お手紙や送り物が百以上になっていま

到着したエンゼル会の児童は川遊びをしたり、夜は、標高六百メートル余の峰峠にテントをはってキャンプし、秋畑小の児童とキャンプファイヤーをかこんで楽しい一夜をすごして23日の午後帰りました。

また、秋畑小児童や地元PTAはエンゼル会を大歓迎し、小学校裏から峰峠までの約二キロの山道を手入れしたり、キャンプに使うテント、まき、むしろなべ、食物などを牛車三台に積んで峰峠へ登りあげ、テントはりまで手伝うなみなみならぬ協力ぶりでした。

さて、エンゼル会の代表十二名が、先生に引率されて大宮へ行き、エンゼル会の友だちと東京を見物したり、友だちの家へ分宿して、大宮市内を見学しました。

このお礼に、こんどエンゼル会の友だちを招待したものです

国民健康保険税率かわらぬ

8月は保険税の確定期です。ことしの保険税率は、35年度と同じに決定しました。

甘楽町国保運営協議会では、さる7月24日福島出張所で会議を開き、医療費値上げによる国保財政の見とおしや、財源を慎重に研究した結果ことしは、保険税率をかえず、昨年どおりにすると決定しました。つまり所得割百分の1.13、資産割百分の11.63、均等割1人200円、世帯割1世帯480円です。

また、これによる保険税の自然増は、約20万円が見込まれています。

（厚生課）

誠意のない滞納者は

九月中に財産差押え

甘楽町と県では、誠意のない税金の滞納者に対して、9月中に財産差押えを行なおうと考えています。

35年の10月・11月に、町と県の合同整理を行ないました。そのとき、期間を定めて完納を誓約した者六十一人で、その後、完納した者九人、全然誓約を守らない者二十三人でした。

そこで、こんど財産の差押え対象となる人は

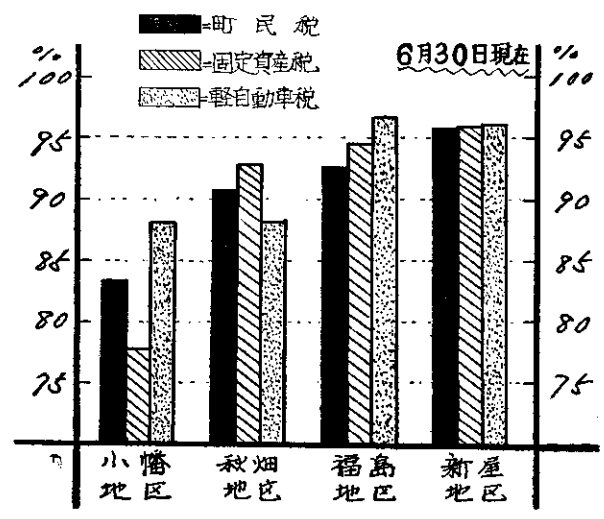
① 誓約に基づいて二、三カ月納税したが、その後納税しない者
② 誓約を守らず、全く納税しない者

で、ことしの合同整理で呼び出し、または戸別訪問して再誓約をし、8月中に完納または、約束を守らない者となります。

これらの滞納者に対しては9月中に、県職員立会いで財産差押えの方針です。

（税務課）

ことしの地区別納税成績



散水器の実演会

小幡・福島で実施さる

7月21日、大字小幡の町谷と福島の金山で、スプリンクラー（散水器）の実演会が行なわれました。

スプリンクラーは、①作物に水が必要なときにいつでも与えられる。②冬の積雪、霜の害から作物を守るために、比較的水温の高い地下水、川水を散水して地温を高める。このほか、いくつかの利点があげられ、畑地作物の増収が立証されています

この日は県の耕地課が、このスプリンクラーを一般に広めるために、実演会を行なったものです。

（経済課）

小幡ヤンガース優勝

＝夏季野球大会＝

甘楽町体育協会主催の夏季野球大会は、7月30日小幡中学校で開かれました。

この日、炎天下に、はり切る各地区代表チームが、実力伯仲の熱戦を展開しましたが、結局小幡ヤンガースが福島クラブを五対四でやぶり、優勝しました

順位は次のとおりです。
優勝　小幡ヤンガース
準優勝福島クラブ
三位　新屋チーム
（観衆二百人）